



Press Kit

「育つデータ」を 生活と暮らし、事業に役立てる



いつの時代もお金との関わりは避けることができません。

そのお金を「金融データ」として捉えるべき時代になっています。あらゆる決済情報をデジタルデータとして可視化できることで、消費者と事業者のいずれもが膨大な便益を得られるようになります。

特に事業者にとっては、金融データを活用した新たなビジネス創出を通じた事業拡大を図ることが可能になります。パーソナライズされた顧客体験(CX)を重視する消費者ニーズへの対応、市場の創出と活性化、より良い経済環境の実現に貢献できる金融サービスが求められています。

金融データは、社会にとって新たな可能性と影響力を秘めています。

皆さまに利用いただける金融サービスを開発するには、個人の金融データ活用が必須です。だからこそ、消費者の同意を得るプライバシー・ガバナンスが欠かせません。金融データの利用目的を明らかにした上で消費者から同意をいただければ、真に価値がある顧客体験を提供できるようになり、人々の生活と暮らしに役立てると考えています。それらを実現していただく金融サービス事業者を支援したい。それが、マネーツリーが金融エコシステムのなかでプラットフォームを目指す理由です。

プライバシー保護対策を施し開発した当社の金融データプラットフォームは、生活に役立つ金融データエコシステムの構築と成熟を実現するための基盤となります。金融サービスを提供する事業者やこれから新規参入を考えている企業も含め、すべての組織が互いをプラットフォームを介して連携することで、金融データの収集・分析・活用という好循環を生み出す社会へと革新できるのです。私たちが皆さまの架け橋となることで、データを育てることができる環境を整え、金融データの利用活性化に貢献できると確信しています。



マネーツリー株式会社 代表取締役・創業者 ポール チャップマン

ミッションの実現に向けたステップ

消費者から信頼される環境を整える条件



ミッション

金融データ エコシステムの 構築と成熟

金融データプラットフォームで
実現できること

1

ネットワークの拡大

データポータビリティの向上

Moneytree IDの拡大

2

データ流通量の増加

デジタル化による価値の見える化

Moneytree LINKの活性化

3

データ活用の 活路創出

オルタナティブデータによる
新しいインサイトの発見

データリサーチ事業

ISO/IEC27001:2013* 認証取得済み



*情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS)に関する国際規格

**個人情報保護認証「TRUSTe」も定期更新

金融データ プラットフォームを 活用した事業



人々の生活と暮らしの利便性を
向上させる金融サービス創出を支援

アプリケーション事業

「Moneytree ID」を起点として、顧客が保有する複数の資産情報の一元管理が可能。
Moneytree LINKを導入している企業間でデータを連携できるため、他社サービスを通してでも
Moneytree IDの作成が可能。Moneytree IDの取得はメールアドレスの登録のみ。

「Moneytreeアプリ」では、ライフスタイルに合わせた多様な資産管理機能を提供。
個人・法人向けに無償版・有償版を展開中。

個人情報保護対策として、顧客視点で作成された分かりやすい通知文により、
事前の同意取得を必須化。

プラットフォーム事業

「Moneytree LINK」は、2,500以上の銀行口座、クレジットカード、電子マネー、ポイント・マイル、
証券口座の金融データを集約した金融データプラットフォームを提供しています。

データ可視化ツール「LINK Intelligence」によって「集める」「貯める」「分析する」「行動する」という
4つの金融データサイクルに沿ってデータ活用に貢献。消費者インサイトの発掘と
新規サービス開発への活用によって、消費者が優れた金融サービスを享受できる環境構築を支援。

Moneytree LINKの導入では、当社で培ったシステム開発ノウハウを「プロフェッショナルサービス」
として提供し、「デザイン思考」に基づく効率的な開発を包括支援。

データリサーチ事業

社会生活から生み出される金融データの新たな活用方法の普及を目指し、統計データ化された
消費者の金融行動データの一部をオルタナティブデータとして外部へ提供。

Moneytree IDに紐づく顧客の金融データを、個人を特定できないように統計化処理し、照合性を
無くすことで、データプライバシーを守りながら、非個人情報として扱える統計データを生成。

アプリケーション事業 Moneytree



アプリケーション事業の位置づけ

資産管理アプリ「Moneytree」では、アカウントとなるMoneytree IDにユーザーの金融情報が集約され、資産を可視化することで、ユーザーのライフスタイルや目的に合わせた資産管理を実現します。

Moneytree IDを通じて、Moneytree LINK上に構築された様々なサービスとも連携でき、ユーザーの利便性を向上させることを目指しています。

※Moneytree GrowはiOSのみで提供。

Moneytree

自動入力のあるシンプルな家計簿で楽にお金を管理
無料



Moneytree Grow

予算管理と収支レポートで着実に家計を改善
年額 3,600円 / 月額 360円



Moneytree Work

日々の収支に加え、仕事の経費もスマートに管理
年額 5,400円 / 月額 500円



Moneytree Corporate

いつでも、どこからでも会社の収支を手元で把握
年額 11,400円 / 月額 1,400円



Moneytreeの強み



直感的にわかりやすいUI

ユーザー視点に立った使いやすいデザインで、資産状況を可視化。通知設定などをカスタマイズすると共に、AIによる自動仕訳機能により、ユーザーの手間を削減。



プライバシーに対する取り組み

個人情報保護認証「TRUSTe」をファイナンスアプリとして国内で初めて取得。利用規約や個人情報保護方針もできる限り理解しやすい文章になるよう配慮した上で明示し、データ利用に関するユーザーからの同意を得ています。

プラットフォーム事業

Moneytree LINK[®]



金融データプラットフォームの重要性

消費者行動の変容により、オンラインを前提としたサービス構築の重要性が高まり、サービスを差別化し、企業を成長させるためには、顧客体験の向上が不可欠となっています。

マネーツリーは、Moneytree LINKを通じて、金融データをシームレスに連携する基盤を提供し、金融エコシステムの構築と業界の活性化に貢献します。ユーザーの同意のもと金融データを連携させ、よりパーソナライズされたサービス提供が実現します。

LINK API[®]

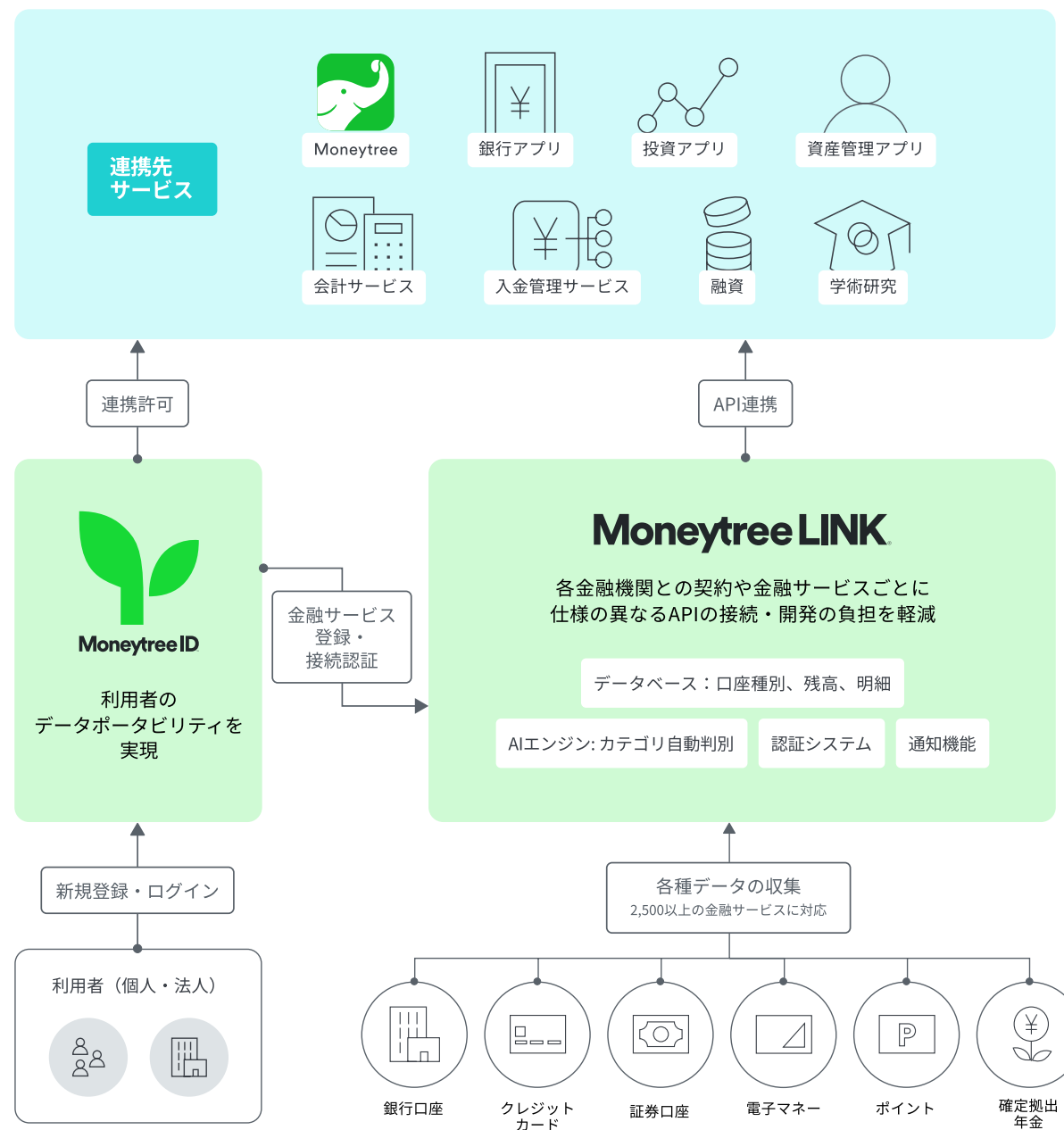
アカウントアグリゲーションによる金融API

LINK Kit[®]

資産管理機能の組み込み型開発ツール

LINK Intelligence[®]

金融データの可視化と抽出オプション



データリサーチ事業

Moneytree LINKが実現する金融データエコシステム



金融データのネットワークを拡げ、円滑なデータ収集・分析・利活用を促進

Step1.

Moneytree IDの作成

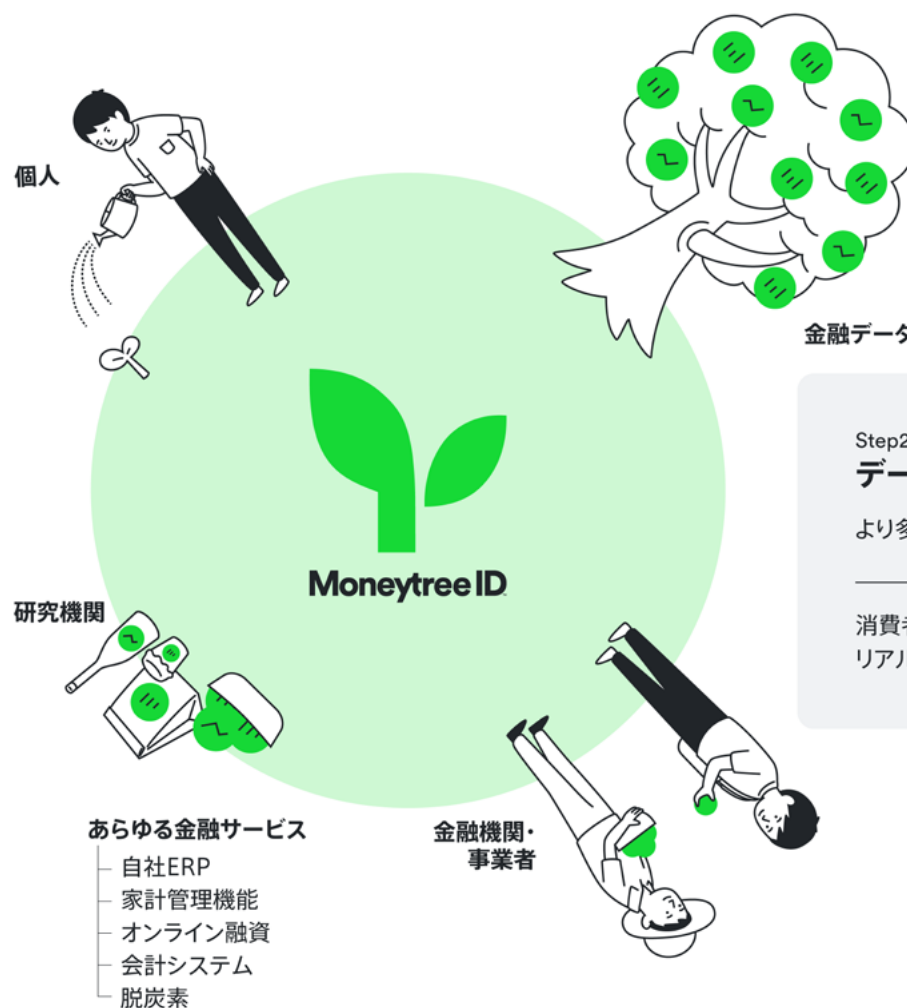
サービス上でメールアドレスを登録
アカウント連携を裏側で支える
MoneytreeID

個人の金融状況が可視化
日々の生活に役立たせる

Step3.

データの活路を見いだす

統計データに基づき、
インサイトを経済政策や
白書・レポートなどへ還元



Step2.

データの流通量の増加

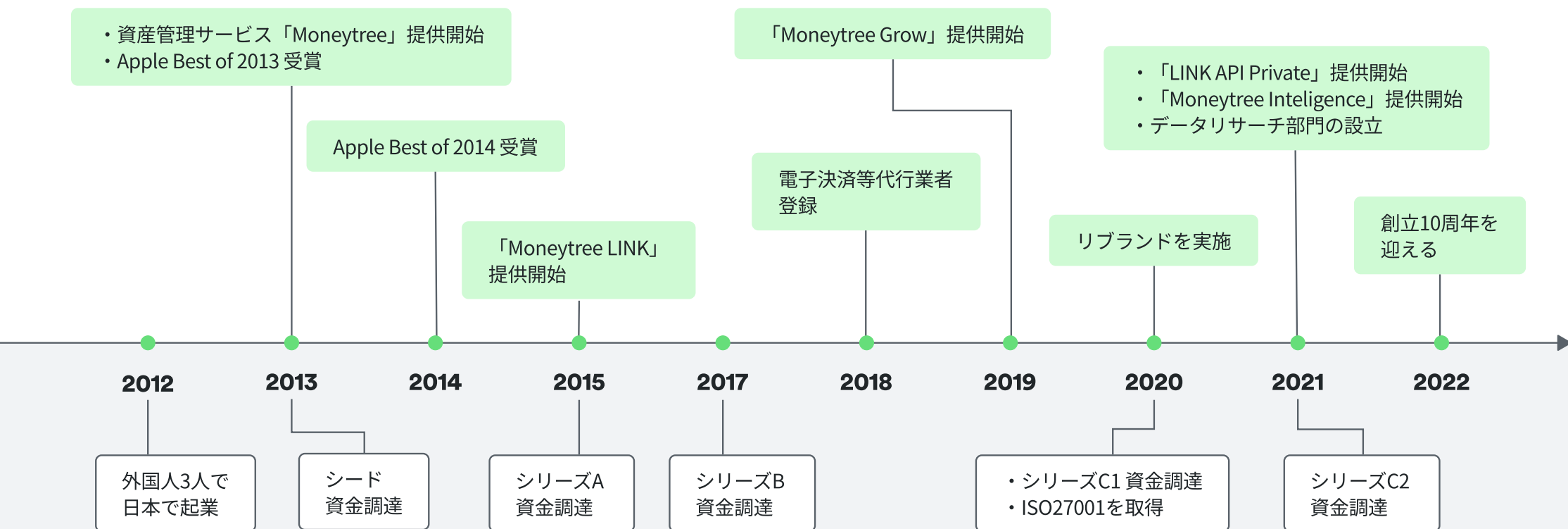
より多くの金融データが連携・蓄積

消費者の金融データが蓄積
リアルタイムの金融行動



沿革

製品アップデートと導入実績



資金調達



会社概要

会社名	マネーツリー株式会社
代表取締役・創業者	ポール チャップマン
設立	2012年4月23日(2013年4月サービス提供開始)
事業内容	金融データアグリゲーションサービス、資産管理サービス提供
認証取得	ISO27001(初回登録日:2020年9月7日)
資本金	1億円(2022年3月末時点)
従業員数	80名(2022年7月時点)
所在地	〒106-0031 東京都港区西麻布3-13-3 カスタリア広尾2階

マネーツリーおよび関連サービスの名称やロゴに関する著作権、商標権等含む一切の権利は、全てマネーツリー株式会社に帰属します。
本資料の全部または一部の無断転載、無断複写を固く禁じます。

